

岡歯会報



巻頭言

「診療室完結型歯科医療」から「地域完結型歯科医療」へ 〈p 1〉

黒木 祐二

県歯報告

地区・本会連絡協議会 〈p 2〉

公衆衛生部

「岡山プライマリ・ケア学会 第25回記念学術大会」参加報告 〈p 16〉

2018 vol.856 5



一般
社団法人 岡山県歯科医師会

目 次

巻頭言 「診療室完結型歯科医療」から「地域完結型歯科医療」へ	
…………… 一般社団法人 岡山県歯科医師会 公衆衛生部理事 黒木 祐二	1
県歯報告 地区・本会連絡協議会	2
新入会員セミナー	2
Open the 理事会	4
「クールビズ」実施期間のお知らせ	10
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (165)	11
社会保険部 第8回 社会保険部検討委員会報告	13
公衆衛生部 「岡山プライマリ・ケア学会 第25回記念学術大会」参加報告	16
お知らせ 岡山県糖尿病医療連携体制を担う医療機関更新/新規登録について	18
医療管理部 医療管理ニュース 医療経済実態調査結果報告に関する分析 (個人立歯科診療所について)	19
厚生部 文化事業部会 平成29年度 レクリエーション大会のご報告 (震災復興支援チャリティー企画)	22
平成30年度 レクリエーション大会のご案内 (震災復興支援チャリティー大会)	22
総務部 会館運営 会館ギャラリー 「児島歯科医師会」写真展のご案内	23
岡山県警察歯科医会 「災害時身元確認研修セミナー」参加報告	23
地区歯科医師会だより 倉敷歯科医師会	25
リレー随筆 「ドローンデビュー」 赤松 由崇 (岡山市歯科医師会)	26
学院だより 第58回 卒業証書授与式	27
第61回 入学式	28
特別陳列 ―新着資料展― 富山哲夫チョウ類コレクション 開催のお知らせ	29
お詫びと訂正	30
平成30年4月からの小児医療費公費負担制度の市町村状況一覧	31
日本歯科医師会 平成30年度 歯科医師臨床研修指導歯科医講習会実施要領	32
計報	33
会員異動	33
5月の収納金	34
3月 会の動き	34
5月・6月 本会の予定	35
5月・6月 地区歯科医師会の予定	36
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (5月・6月)	37
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について	37
こちら編集室	37

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 故 三浦 晰先生

■表紙作品 岡山の四季・5月「八塔寺ふるさと村」(備前市吉永町) 吉備歯科医師会 亀山 達弘先生

標高400mの高原に開けるふるさと村は半世紀前の世界にタイムスリップすることができます。
ジオラマの世界です。



「診療室完結型歯科医療」から 「地域完結型歯科医療」へ

一般社団法人 岡山県歯科医師会

公衆衛生部理事 **黒 木 祐 二**

これまで歯科診療室で完結していた「診療室完結型歯科医療」が、口腔機能の維持・向上などを含めた高齢者に対する歯科医療及び在宅歯科医療、がん・糖尿病などを初めとした有病者に対する医科歯科連携、また、全てのライフステージに応じた歯科疾患の予防対策など、地域における医科医療機関や介護保険施設などの様々な職種と連携した「地域完結型歯科医療」へ転換し始めてきています。診療報酬についても、2012年度に周術期口腔機能管理に係る評価が保険導入され、2014年には医療介護総合推進法の成立、そして今回の2018年度診療報酬・介護報酬改定と、今後、尚一層、歯科診療が「診療室完結型歯科医療」から「地域完結型歯科医療」へ変革していく方向にあると実感しています。

こういった流れは、歯科医療にとって追い風ではありますが、やはり、高齢者や周術期や糖尿病などの全身疾患を有する患者についての医科医療機関や様々な職種とのシームレスな連携の構築が必要であり、そしてそれを十分機能させるためにはまだ少し時間がかかるのではと思います。また我々歯科医療機関においても、周術期口腔管理や全身疾患患者の病態等を十分理解し的確に対応する必要があります。

現在、岡山県では、糖尿病の医療連携体制構築の推進と県民への啓発活動を目的として岡山県糖尿病医療連携事業を推進しています。その中で「慢性合併症・歯周病」について約370の歯科医療機関が登録されていますが、まだまだ医科歯科の連携の実績が上がっていないのが現状です。また、周術期口腔管理につきましては、県レベルではまだ十分ながん医科歯科連携体制が整っていないのが現状です。糖尿病医療連携体制につきまして昨年度、医科歯科連携がより推進するように岡山県糖尿病医療連携体制推進事業で医科歯科連携シートが作成され、医科の専門治療、総合管理、慢性合併症治療の登録医科医療機関に配布されました。今年度はがん医科歯科連携につきましては連携体制構築のため、岡山大学歯学部等様々な方面と協議会を持って推進していく予定です。また、日本歯科医師会の全国共通がん医科歯科連携講習会を初めとしたがん医科歯科連携についての講習会の実施についても検討していく予定です。県公衆衛生部として今後も歯科医療に対しての社会的ニーズに応えられるよう様々な事業を検討しておりますので、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

地区・本会連絡協議会

平成30年3月25日(日)、第179回臨時代議員会終了後、「家族の絆」プロジェクトの岡山県下各警察署に於ける実施について、本会からの説明及び協議が行われた。

前岡山県警本部長のからの申送りもあり、桐原県警本部長が、本会からのプロジェクト実施依頼に対して快く協力してくださり、県下各署へプロジェクトへの協力を通達していただいた由が報告され、実施に向けての具体的な協議となった。

各地区歯科医師会へ協力を求め、管轄警察署との連携や実施方法等について、熱心な協議が行われた。4月～5月のうちに管轄警察署とコンタクトをとっていただき、実施時期や方法等については各地区歯科医師会へ委ねる形となった。
(理事 中村慶男)



新入会員セミナー

平成30年4月7日(土) 午後7時30分より、岡山県歯科医師会館5階大ホールにて、平成28年7月から平成29年12月までに新入会された21名の先生方参加の下、標記セミナーが開催されました。

1. 会長挨拶

ご案内いたしました21名の先生方全員にご出席頂きました。1年半から2年に一度、新入会員を対象にセミナーを開催しています。歯科医師という職業を持った社会の構成員という意識を持ち、有事の際は本会を有効にご活用下さい。

組織に入れば不平不満が溜り、一人になると不安になります。この不平不満は組織人として健全であり妥当なものであり、それらを我々にぶつけて頂きたい。先生方の不平不満を我々なりに今後に活かし反映させる。この循環が組織の活力源となると考えています。



歯科医師としての哲学、美学を大切に社会と共生していくという思いを根深いところで持ちつづけて頂ければと考えています。この1時間半のセミナーを今後の糧にして下さい。

2. 出席者紹介

3. 概要説明

(1) 岡山県歯科医師会について

パワーポイントにて本会組織の概要説明の後、各部担当理事より各部の活動の要点や会員にとって有益になるような事項について説明が行われました。

(2) 関連団体について

岡山県警察歯科医会、岡山高等歯科衛生専門学院、岡山県歯科医師連盟等について、その必要性や概要について、簡潔かつ丁寧な説明が行われました。

(3) その他

「家族の絆プロジェクト」について、その理念や今までの取組みが説明され、今後の協力をお願いがなされました。

4. 質 疑

質問：「家族の絆プロジェクト」において、ご家族からの依頼もあつての乳歯列・混合歯列期の子どもさんの登録に意味はありますか？

回答：口腔内の変化は予想されますが、ご家族を含めたプロジェクトへのご理解、そして啓発の意味もありますので、ぜひ積極的に対応していただきたい。

5. 閉 会

[セミナーを終えて]

90分という短い時間の中で、とてもたくさんの情報提示がなされ、新入会の先生方もお疲れになったことと思います。それでも最後まで緊張の糸が切れることなく、熱心に聴講されていました。これからの県歯にとって頼もしい存在になっていただけるものと確信しました。

(理事 中村慶男)



羅針盤

会 長 酒井 昭則



史上初の米朝首脳会談が実現しそうである。そう云う中、核実験と大陸間弾道ミサイル発射実験の中止を宣言した。

国際社会、取り分け、アメリカと韓国に向けて対話姿勢を強調する意図が透けて見える。北朝鮮固有の狡猾な政治手法に翻弄されてきた日本、韓国、アメリカそれぞれの思惑が複雑に錯綜する中、南北そして米朝首脳会談が開催される。我が国にとっては、もどかしい局面である。しかし、これらの首脳会談を通して北朝鮮の本意を冷静かつ慎重に見極め、国際社会との足並みをそろえつつ、非核化そして拉致問題の解決を導き出すべく英知を結集しなければならない。

平成29年度 第31回
平成30年3月1日(木)
18:30~20:10

1. 会長挨拶

2月25日(日)カニバスツアーお疲れさまでした。いろいろお気遣い大変だったと思います。

新会館建設会社に蜂谷工業株式会社が決定しました。新会館建設に向け、理事会一体となって取り組んでいきたいと考えています。そのための形づくりを考慮中ですが、今後もしもご負担をかけることになると思います。よろしくお願いします。

2. 報 告

各部委員会	8件
本会関連の研修会・会議等	25件
連盟行事	2件
学 院	3件
国保組合	2件
事務局	1件
その他	4件

3. 行事予定

本会行事	46件
連盟行事	8件
学 院	8件
国保組合	3件

4. 協 議

〔依頼事項〕

- (1) 民進党岡山県連第3回定期大会の開催と臨席依頼について

連盟対応

日 時 3月10日(土) 13:00

場 所 ANAクラウンプラザホテル岡山

- (2) 岡山県医療審議会の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 3月13日(火) 15:30

場 所 岡山県医師会館

- (3) 平成29年度第3回スポーツ医・科学委員会の
開催と派遣依頼について

北山理事 出席

日 時 3月13日(火) 19:00

場 所 ジップアリーナ岡山

- (4) 日本学校歯科医会より第3回議事運営特別委
員会の開催と出席依頼について

藤井副会長 出席

日 時 3月20日(火) 13:30

場 所 歯科医師会館

- (5) 岡山市歯科医師会より第51回十三大都市歯科
医師会役員連絡協議会の開催に伴う祝辞並び
に臨席依頼について

酒井会長 出席

日 時 10月27日(土) 14:00(予定)

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (6) 岡山県要保護児童対策地域協議会委員の推薦
依頼について

酒井会長 継続

任 期 平成30年4月1日

～平成32年3月31日

- (7) 岡山県死因究明等推進協議会委員の推薦依頼
について

藤井副会長 継続

任 期 平成29年10月1日

～平成31年9月30日

- (8) 日本歯科医師会より在宅歯科医療に関する調
査への協力と協力歯科医療機関の選出依頼に
ついて

公衆衛生部対応

調査対象 1県 30診療所

- (9) 岡山労働局長より岡山労働局労災協力医の委
嘱依頼について

藤井副会長 継続

期 間 平成30年4月1日

～平成33年3月31日

- (10) 岡山県地域包括ケアシステム学会より学術大
会における支援団体名義後援使用承諾依頼に
ついて

承認

日 時 9月30日(日) 9:30

場 所 岡山県医師会館

岡山国際交流センター

- (11) 山陽新聞社より「おかやま健康フェスタ2018」
(仮称)開催に伴う後援名義使用承諾依頼に
ついて

承認

日 時 5月3日(木・祝)・4日(金・祝) 10:00

場 所 岡山コンベンションセンター

主 催 岡山大学, 山陽新聞

〔検討事項〕

- (1) 家族の絆(企業健診)岡山県警察本部 関連
について

日 時 3月8日(木) 14:00

場 所 鑑識科学センター

- (2) 日本歯科医師会より「平成29年分所得税青色
申告決算書」の調査について

医療管理部対応

対象 210医療機関

- (3) 本会入会申込みについて(4月1日入会)

承認

正会員 ^{しんが ちかこ}進賀 知加子(津山歯科医師会)

- (4) 本会会館使用申込みについて

承認

日 時 7月29日(日) 12:30～17:00

場 所 3階 第3会議室

目 的 同窓会総会・講演会

主 催 徳島大学歯学部同窓会岡山県支部

5. 閉 会 (西岡理事)

今日の視点（藤井龍平）

2月24日(土)に開催された第178回臨時代議員会報告があった。

以前、応募建設会社6社の提案に対して、理事諸公の厳正なる表決により3社に絞り込んでいた。これに対し、代議員会議長権限選出（県下代議員中5名、理事諸公側4名）による新会館建設等特別委員会に対し、会長より諮問（3社中1社に選考）がなされた。同委員会は5回に及ぶ委員会を開催して最優秀建築提案者として「蜂谷工業」を選出し答申した。これを受けて178回代議員会に於いて承認決議をいただいた。

今後は、A、B、Cの3案に対する建築場所の協議を重ねることとなるであろう。

平成29年度 第32回
平成30年3月8日(木)
18:30～19:34

1. 会長挨拶

3月3日(土) 社保検討委員会に出席しました。
 診療報酬と介護報酬のダブル改定でもあり、施設基準等難解な点もあるようです。大変だと思いますが、会員の先生方にわかりやすく伝達できるよう宜しくお願いします。

2. 報 告

各部委員会 7件
 本会関連の研修会・会議等 7件
 学 院 2件
 国保組合 1件
 事務局 3件
 その他 6件

3. 行事予定

本会行事 40件
 連盟行事 9件
 学 院 6件
 国保組合 2件

4. 協 議**〔依頼事項〕**

(1) 日本学校歯科医会より第94回臨時総会の開催

と出席依頼について

酒井会長、藤井副会長 出席

日 時 3月28日(水) 13:30

場 所 歯科医師会館

(2) 平成30年度第1回中国・四国地区歯科医師会連合会 会長・日歯代議員合同会議の開催と出席者・協議題等の提出依頼について

三役 出席

日 時 4月21日(土) 15:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

(3) 九州歯科大学岡山県同窓会より社保講習会開催に伴う講師派遣依頼について

承認

日 時 4月22日(日) 10:00～14:00

場 所 岡山県歯科医師会館

講 師 西尾泰正（社会保険部検討委員）

(4) 倉敷歯科医師会より第42回「歯の健康フェア」打ち合わせ会議の開催と出席依頼について

黒木理事 出席

日 時 4月26日(木) 17:00

場 所 倉敷歯科医師会館

(5) 「岡山県警察友の会」理事会・総会の開催と出席依頼について

日 時 5月8日(火) 16:15

場 所 岡山プラザホテル

- (6) 岡山県国民健康保険団体連合会より岡山県国民健康保険団体連合会介護給付費審査委員会委員の選出依頼について

田頭理事 継続

任 期 平成30年4月1日

～平成32年3月31日

- (7) 全国健康保険協会岡山支部より平成30年度レセプト点検審査医師の推薦依頼について

佐藤公平 先生 継続

- (8) 岡山県老人クラブ連合会「健康づくり推進委員会」委員の推薦依頼について

横見理事 継続

任 期 平成30年4月1日

～平成32年3月31日

※第23回健康づくり推進委員会

日 時 4月26日(木) 13:30

場 所 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館

〔検討事項〕

- (1) 岡山シーガルズより「2017/18シーズン 岡山シーガルズ報告会」の開催と出席案内について

日 時 4月12日(木) 18:30

場 所 岡山プラザホテル

- (2) 本会会館使用申込みについて

いずれも承認

①日 時 3月17日(土)

19:00～22:00

場 所 3階 第3会議室

目 的 例会・理事会

主 催 東京歯科大学同窓会

②日 時 4月14日(土)

19:00～22:00

場 所 3階 第3会議室

目 的 例会

主 催 東京歯科大学同窓会

③日 時 7月14日(土)

19:00～22:00

場 所 3階 第3会議室

目 的 例会

主 催 東京歯科大学同窓会

④日 時 7月21日(土)

13:00～19:00

場 所 5階 大ホール

目 的 研修会

主 催 大阪歯科大学同窓会

- (3) 代議員会に於ける「新会館建設案」選定方法について

代議員会正・副議長に委託

5. 閉 会 (横見理事)

今日の視点 (北山 仁)

予算決算特別委員会も終わり、3月に入ると総会・卒業式・謝恩会といった節目の行事予定が入るようになりました。

2月の代議員会では建設会社選定の経緯について新会館建設等特別委員会よりその検討内容の説明がありました。検討結果として「蜂谷工業」を選定したとの答申があり、本代議員会で承認、3月の代議員会で新会館建設場所についての選定を行う運びとなりました。

今回の理事会では、建設場所の選定方法について透明かつ公平性が保てる様、詳細な部分まで慎重な議論がなされました。新会館建設も序盤の佳境、1つの節目に入ろうとしています。より良い未来に向けて皆様からの意見を拝聴し、満場一致は難しいですが、客観的な視点を持って進めて行く事が大切だと思います。

平成29年度 第33回
平成30年3月22日(木)
18:30~20:13

1. 会長挨拶

昨日、今日と寒の戻りがあり、気候の変動で体調を崩さないよう十分気をつけてください。

3月25日(日)の第179回臨時代議員会で、新会館の建設案が決定すると思います。決定後は、設計に向けていろいろ忙しくなると思いますので、今まで以上に自己犠牲をお願いしなければならない状況にならざるをえません。御協力よろしくお願ひします。

2. 報 告

各部委員会 4件

本会関連の研修会・会議等 18件

連 盟 6件

学 院 3件

国保組合 2件

事務局 2件

その他 2件

3. 行事予定

本会行事 39件

連盟行事 8件

学 院 7件

国保組合 2件

4. 協 議

〔依頼事項〕

- (1) 東京歯科大学同窓会岡山県支部社保講習会開催に伴う講師派遣依頼について

承認

日 時 4月14日(土) 19:00

場 所 岡山県歯科医師会館

講 師 佐藤一夫(社会保険部 副委員長)

- (2) 岡山大学学都基金発起人会並びに感謝の集いの開催と出席依頼について

日 時 4月20日(金) 16:45

場 所 岡山大学

- (3) 日本スポーツ・健康づくり歯学協議会幹事選出依頼について

藤井副会長、清水理事 継続

幹 事 2名以内

- (4) 第18回日本スポーツ・健康づくり歯学協議会・幹事会・懇親会の開催と出席依頼について

日 時 5月19日(土) 15:00

場 所 ホテルレイクビュー水戸

- (5) 日本学校歯科医会より平成30年度第1回議事運営特別委員会の開催と出席依頼について

藤井副会長 出席

日 時 6月19日(火) 13:30

場 所 歯科医師会館

- (6) 日本子ども虐待防止学会第24回学術集会おokayama大会実行委員会より開催に伴う後援名義使用許可依頼について

承認

日 時 11月30日(金)~12月1日(土)

場 所 倉敷市民会館、川崎医療福祉大学

大会長 御牧信義(倉敷成人病センター)

- (7) 日本歯科医師会より歯科医師会の外部にある女性歯科医師の組織に関するアンケート調査への協力依頼について

北山理事、事務局対応

〔検討事項〕

- (1) 第17回警察歯科医会全国大会の開催に伴うポスターセッションへの参加事前把握について

警察歯科医会対応

日 時 8月25日(土) 13:00

場 所 ホテル日航熊本

(2) 本会入会申込みについて（4月1日入会）

承認

正会員 ^{ほんごう} 本郷 ^{しょういち} 昌一（岡山市歯科医師会）

主 催 日本大学歯学部・松戸歯学部

同窓会

②日 時 7月21日(土)

(3) 本会会館使用申込みについて

13:00～18:00

いずれも承認

場 所 3階 第6会議室

①日 時 4月14日(土)

目 的 13大市歯科医師会役員連絡協議会

19:30～22:00

専務理事会議

場 所 3階 第1会議室

主 催 岡山市歯科医師会

目 的 理事会

5. 閉 会（黒木理事）

今日の視点（中村慶男）

3月25日の第179回臨時代議員会で、新会館建設案が確定するようです。50年先を見据えての重要案件ですので、できれば大多数の先生方が納得していただけるような形になれば良いと思います。

また、4月からの診療報酬と介護報酬の改定に向けて、社保関係の先生方は寝る間を惜しんで準備に取り組んでおられます。診療報酬改定地区講習会を通して、その熱意が会員の先生方に伝わり、有益な改定になることを願っています。

平成29年度 第34回
平成30年3月29日(木)
18:30～19:57

本会関連の研修会・会議等 11件

連 盟 3件

学 院 3件

国保組合 1件

事務局 2件

その他 2件

1. 会長挨拶

第179回臨時代議員会に於いて、ここ石関町での建設案が大多数の支持を受け決定しました。ここまでの進行に時間がかかったことが、結果として、会館建設に対する求心力が生まれ、一体感が、芽ばえつつあると感じています。今後は着実にそしてスピーディに進めていきたいと思いますので、ご負担をお掛けしますが、精力的な取り組みをよろしくお願いします。

2. 報 告

各部委員会 2件

3. 行事予定

本会行事 30件

連盟行事 6件

学 院 4件

国保組合 2件

4. 協 議

〔依頼事項〕

(1) 平成30年度第1回岡山県医療対策協議会新たな財政支援制度検討部会の開催と出席依頼に

ついて

会（書面会議）の開催について

黒住副会長 出席

記載内容承認

日 時 5月31日(木) 14:30

(2) 岡山県地域医療構想講演会の開催と出席案内
について

場 所 メルパルク岡山

(2) 第54回献血運動推進全国大会の開催と出席依
頼について

日 時 4月21日(土) 10:00

場 所 山陽新聞本社ビル さん太ホール

酒井会長, 高原事務局長 出席

(3) 日本歯科医師会より図書館除籍対象図書の二
次活用について

日 時 7月12日(木) 13:50

場 所 岡山県総合グラウンド体育館

学部部対応

〔検討事項〕

5. 閉 会 （田頭理事）

(1) 第54回献血運動推進全国大会第2回実行委員

今日の視点（石戸 善一郎）

「平成30年度診療報酬改定の概要」地区講習会の真っ只中である。

今までにない資料の分厚さと種類の多さ、かつてない独特な雰囲気講習会、戸惑っている会員も多いのではないのでしょうか？いよいよ本格的に歯科医院完結型医療から地域完結型医療への転換、地域包括ケアシステムの構築、この診療報酬改定をきっかけに「超高齢社会」の到来に向けて、本格的に社会の仕組みを変えていく国の方針を実感した。我々も「歯が痛い→歯科医院へ行こう」というイメージは払拭し、もっと積極的に外に目を向け、新しい流れに乗り遅れないように、この厳しい経営環境だからこそ、今回の診療報酬改定はチャンスと捉え受けとめる必要がある。

5月には診療報酬改定後の講習会を企画している。よりかみ砕きポジティブな講習会にしたいと考えている。

暑さに対するささやかな抵抗！

本会主催の会議・講演会にご参加の場合は

「クールビズ」

5月1日～10月31日

ご協力をお願いします。

Monthly Dental News Review (165)

平成30年

3月19日(月) ▶第111回歯科国試 合格率は64.5%

合格者数は2039人

厚労省は19日、第111回歯科医師国家試験の合格者を発表した。出願者3721人、受験者3159人、合格者は2039人で合格率は64.5%だった。合格者数は3年ぶりに2千人を超えたが合格率は前年に比べて0.5ポイント減少した。大学別の合格率は、24.3%から95.0%とバラつきがある。

歯科国試 男女別合格者数等 (単位:人)

回数	受験者数		合格者数 (カッコ内は合格率%)	
	男性	女性	男性	女性
108回	1,955	1,183	1,151 (58.9)	852 (72.0)
109回	1,984	1,119	1,183 (59.6)	790 (70.6)
110回	1,952	1,097	1,204 (61.7)	779 (71.0)
111回	1,924	1,235	1,162 (60.4)	877 (71.0)

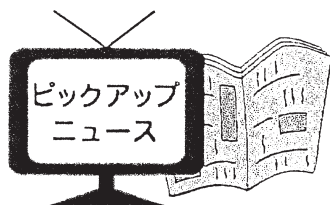
27日(火) ▶長生きの要因「家族や友人とのつながり」

日本人と東北大らが10年間追跡調査
英国人を比較

日英を比較して長寿の要因を調べる研究で、「家族とのつながり」のある65歳以上の日本人男性は、英国人男性全体より105日長生きで、「友人とのつながり」がある65歳以上の英国人男性は、日本人男性全体より45日長生きだった。東北大学大学院歯学研究科の相田潤准教授らの日英共同研究チームは、65歳以上の日本人1万3176人と英国人5551人を約10年追跡したデータを分析した。

全体では、日本人の女性は319日、男性は132日、英国人より生存期間が長かった。さらに家族とのつながりは英国人男性より日本人男性で多く、「日本人男性が英国人男性よりも105日間生存期間が長い」との結果につながっていた。また、英国人女性よりも日本人女性は喫煙者が少なく、比較して198日の長

30日(金) ▶



■神奈川歯科大資料館「人体標本と100年史」が一般公開へ(カナコロby神奈川新聞・28日)

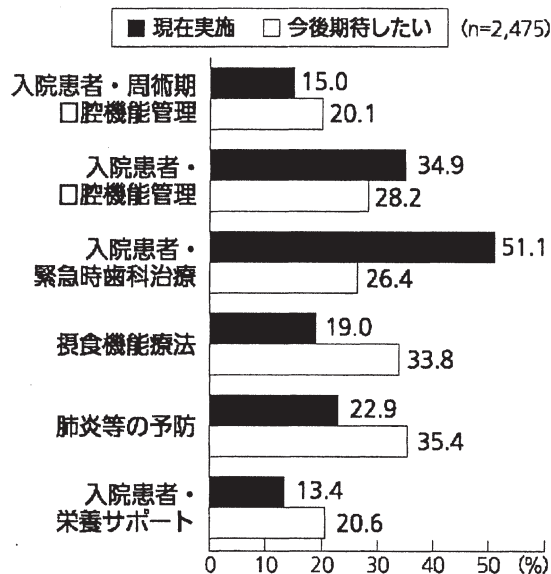
■大分県歯科医師会は障害者専門の歯科診療所「県口腔保健センター」を大分市に開設(朝日新聞・29日)

4月10日(火) ▶ 歯科のない病院での 実施は2割のみ 周術期口腔機能管理 日歯と日歯総研が調査

歯科のない病院の55.8%が「入院患者の口腔管理」を行っているものの、「周術期の口腔機能管理」は20.8%、「栄養サポートチーム（歯科医師連携加算）の算定」は6%に留まっている。日本歯科医師会と日本歯科総合研究機構の行った「病院における医科・歯科連携に関する調査」によるもの。「今後、歯科を設置する意向」では91.6%が「なし」と回答しており、歯科のない病院へのアプローチが周術期口腔機能管理普及の鍵を握りそうだ。

同調査は平成29年10月下旬から12月下旬の間、843施設（歯科標榜病院1745施設、歯科のない病院6692施設）を対象に、歯科標榜病院1078施設（61.8%）、歯科のない病院2475施設（37.0%）から回答を得ている。

歯科医療機関に求めること



11日(水) ▶ 歯科の点数は4.6%増加

社保・12月診療分

〈社保〉診療種別支払確定件数及び点数

(29年12月診療分)

社会保険診療報酬支払基金による平成29年12月診療分の総計確定件数は95億172万7千点、点数は148億151万727点、対前年同月比で0.5%増加した。

12月の稼働日数は23.0日（うち土曜日3.0日）で、前年同月比で0.5日増加した。

診療種別	件数 千件	対前年 同月比 %	構成 割合 %	点数 千点	対前年 同月比 %	構成 割合 %
総計	95,187	101.3	100.0	148,151,727	104.3	100.0
医科	50,770	100.4	53.3	101,516,299	103.8	68.5
入院	832	102.8	0.9	42,006,498	105.1	28.4
入院外	49,938	100.4	52.5	59,509,802	103.0	40.2
歯科	12,083	104.2	12.7	14,090,648	104.6	9.5
調剤	32,219	101.5	33.8	32,544,780	105.5	22.0
食事・生活療養費	696	102.5	0.7	—	—	—
訪問看護療養費	116	119.2	0.1	—	—	—

(注) 件数の総計は、食事・生活療養費を除く数値。点数の総計は、食事・生活療養費、訪問看護療養費を除く数値。社会保険診療報酬支払基金の統計月報を基に本紙で集計したもの。

第8回 社会保険部検討委員会報告

平成30年3月3日(土) 16:00～19:00

1. 報 告

(1) 2月 新入会員 なし

(2) 新入会員社保研修会 2月3日(土) 19:00 第2会議室, 第3会議室

対象7名 出席7名 欠席0名

(3) 個別指導 2月8日(木) 14:00 薬業会館 1医療機関(会員)

(4) 岡山県長寿社会課と面会 2月8日(木) 17:30 田頭 理事

(5) 平成29年度第1回岡山県医療費適正化推進協議会

2月9日(金) 18:00 メルパルク岡山 田頭 理事

(6) 社会保険部小委員会

・2月10日(土) 18:30 田頭 理事, 石戸 理事, 友澤 副委員長, 太田 検討委員

・2月15日(木) 19:30 田頭 理事, 石戸 理事, 後藤 委員長, 岡本公 検討委員

(7) 支払基金幹事会 2月13日(火) 14:00

・平成29年11月診療分

前年同月対比 支払額 100.5% 件数 101.6%

前 月 対 比 支払額 96.7% 件数 98.2%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成29年10月診療 岡山県 1,301.6点 全国平均 1,266.1点

平成28年10月診療 岡山県 1,303.9点 全国平均 1,274.2点

前 年 同 月 対 比 岡山県 99.8% 全国平均 99.4%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成29年10月診療 岡山県 1,075.3点 全国平均 1,083.6点

平成28年10月診療 岡山県 1,063.5点 全国平均 1,078.1点

前 年 同 月 対 比 岡山県 101.1% 全国平均 100.5%

(8) 平成30年2月保険医療関係機関連絡会議 2月15日(木) 13:30 岡山県薬剤師会 石戸 理事

(9) 平成29年度第4回岡山県国民健康保険運営協議会 2月15日(木) 14:00 県庁 田頭 理事

(10) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

2月21日(水) 13:30 田頭 理事 新規指定医療機関 2医療機関

(11) 中国四国厚生局岡山事務所と面会 3月1日(木) 17:30 田頭 理事, 石戸 理事, 西岡 理事

(12) 国保審査委員会報告（レセプト1件当たりの平均点数）

平成29年10月診療	国保	1,342.1点	後期高齢者	1,531.1点
平成28年10月診療	国保	1,326.9点	後期高齢者	1,513.1点
前年同月対比	国保	101.1%	後期高齢者	101.2%

(13) 社保相談窓口報告

(14) そ の 他

2. 行事予定

(1) 社会保険部会 3月3日(土) 19:00 5F大ホール

(2) 社保講習会

・広島大学歯学部同窓会岡山県支部 3月4日(日) 14:30 第3会議室 岡本公 検討委員

(3) 都道府県歯科医師会社会保険担当理事連絡協議会 3月10日(土) 日歯 13:00～17:00

田頭 理事, 石戸 理事, 後藤 委員長, 佐藤 副委員長, 友澤 副委員長, 皆木 副委員長, 河本 検討委員

(4) 社会保険部小委員会（診療報酬改定地区講習会スライド等）

・3月14日(水) 20:00 第3会議室

・3月21日(水・祝) 10:00 第3会議室

・3月24日(土) 19:00 第3会議室

(5) 中国四国厚生局岡山事務所「診療報酬改定時集団指導」

・3月22日(木) ①13:30～14:30 ②15:30～16:30 ③17:30～18:30 コンベックス岡山
約240医療機関×3回

・3月28日(水) 14:00～15:00 津山鶴山ホテル 約140医療機関

・3月29日(木) ①13:30～14:30 ②16:00～17:00 おかやま西川原プラザ
約100医療機関×2回

(6) 「診療報酬改定 地区講習会」 3月25日(日)～29日(木)

(7) 審査・検討小委員会 4月7日(土) 15:00 第2会議室

5月12日(土) 15:00 第2会議室

6月2日(土) 13:30 第2会議室

(8) 第9回 検討委員会 4月7日(土) 16:00 第3会議室

第10回 検討委員会 5月12日(土) 16:00 第3会議室

第11回 検討委員会 6月2日(土) 14:00 第3会議室

(9) 中国四国厚生局との協議会 4月12日(木) 17:00 第2会議室

酒井 会長, 藤井 副会長, 黒住 副会長, 大嶋 専務理事, 田頭 理事, 石戸 理事, 西岡 理事

(10) 「診療報酬改定後 地区講習会」 5月16日(水)～6月28日(木)

(11) 平成30年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会 6月2日(土) 16:00 5F大ホール

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「診療報酬改定 地区講習会」について
- (3) 「保険請求の手引」について
- (4) 社会保険部会について
- (5) そ の 他

～検討委員の独り言～

〈改定について思うこと2〉

前回の検討委員の独り言から約2年たち、また順番が回ってきました。2年といえはちょうど改定時にあたりますので「改定について思うこと2」と題してお送りします。

前回の改定時の独り言では施設基準という名の医院間格差について書きましたが、今回の改定においてはその道筋がよりはっきりとしたように感じます。

施設基準の届出が初再診料に始まり、か強診、外来環、医管、歯援診、訪問診療など多岐にわたり複雑に絡み合いそれぞれに影響を及ぼし、すべてを把握するには時間がかかりそうです。

ただ初再診料に関する届出は今のところはそうハードルが高いものではありません。

むしろ医療機関であればやっつけて当然なのかもしれません。4年に1回の届出等めんどうですが、この届出に関してはすべての医療機関で出すべきものだろうと思います。

そして次のステップへと施設基準を出していきましょう。

(吉備歯科医師会 検討委員 久門田 俊治)

「岡山プライマリ・ケア学会 第25回記念学術大会」参加報告

＊日 時：平成30年3月21日(水) 9：30～17：00

＊会 場：岡山医師会館4階 401・402会議室

冷たい北東風が吹き菜種梅雨真っ只中のこの日、標記大会が「みんなの心とからだ・生活を守るプライマリ・ケア—多職種との和で進化しよう—」をテーマに開催されました。

当日は、定刻より総会が始まり、福嶋啓祐会長の挨拶の後、記念講演へと進行了しました。

【記念講演】

「2018年診療・介護報酬同時改定が推進する地域包括ケアシステム」

公益社団法人 岡山県医師会 江澤 和彦 理事

今回の同時改定は、地域包括システムの構築を最重点項目に位置付けているがまだ過渡期にあり、大きく仕組みを変えることにより今後の方向性を色濃く提示していると話されました。歯科と関連のないことが殆どでしたが、その中から気になった事として、

介護療養型医療施設（介護療養病床）⇒介護医療院

終末期医療⇒人生の最終段階における医療 と呼称が変わるとのことでした。

【研究発表】

23題の演題が提出されており、それぞれを「中山間地の実践」「プライマリ・ケアの包括性」「様々な場での看護」「エンド・オブ・ライフケア」「多職種による在宅での機能への働きかけ」「地域保健福祉」の6つテーマに仕分けし、本会からは「エンド・オブ・ライフケア」分野で2題の研究発表を行いました。

＊「経口摂取を禁止されたパーキンソン病患者へのかかわり」

～ STと歯科が連携してお楽しみ程度の経口摂取を目指した症例～

公衆衛生部副委員長 山本 道代



82歳の女性で、パーキンソン病は20年ほど前に発症していたと考えられますが、嚥下障害やそれによって食事摂取量が減り低栄養状態になることへの対応は十分になされていませんでした。長女は「もっと早くに分かっていれば、嚥下障害のことを知っていれば」と後悔に苛まれていました。患者教育、病態に対する理解の重要性も感じた症例でした。

また、急性期病院に入院中は、医師・看護師がすぐそばにいて何かあればすぐに対応してもらえる環

境の中でSTの専門的な訓練を受けることができます。ところが在宅や施設では必ずしもそうではありません。経口摂取を希望するハイリスク患者に対して、介護者は不安を抱えながら、恐る恐る介助を行っています。あるいは誤嚥性肺炎の予防のために経口摂取禁止になっている場合もあります。ほんの少しでも味わうことができると、精神的な満足感が得られQOLの維持・向上につながります。口の専門家である歯科がSTと密に連携し多職種連携の輪の中に入って、「しゃべる・食べる」を支援することは今後さらに求められると感じています。「食べること」は「生きること」です。パーキンソン病と低栄養状態により重度の嚥下障害となっても、わずかでも口から食べたいと望む患者がいること、そして、口を使うことが生きる力となることを知って欲しいと感じています。

＊「口腔ケアはスピリチュアルケア」

鏡野町国民健康保険上齋原歯科診療所 澤田 弘一 先生



病気や障害を共にする人の多くが抱える、闘病のストレス、生きることの苦痛や疑問、自己の存在と意味の消滅から生じる苦痛（いわゆるスピリチュアルペイン）を、理解し共有しようとする姿勢が、医療・介護従事者には何よりも重要で、「ここを診る」・「ここをケアする」という意識を持たないまま、ただ処置を行うことが目的になってしまうとトラブルに陥ります。殊に、口の中を見せることは元来恥ずかしく精神的苦痛を伴う行為です。辛さを分かろう

としてくれているのだと認識され信頼されて、初めて心を開き口を開けてくれます。苦しみをすべて理解することは不可能ですが、対象者が受け入れてくれるようなスピリチュアルなケアが必要なのです。

そのためのテクニックとして、対象者の言葉を受け取り、そのまま同じ言葉を返す方法があります。言葉を発せない人であれば、同じ動作をしてみせることで思いを伝えます。対象者は自分と同じ言葉を聴くことで、相手が共感してくれていると感じると共に、自らの気持ちの問題を自らで解決していくようになっていきます。私たちは、対象者に寄り添いながら、少しずつ医療・介護の理解を得るようにしていかなければなりません。虚弱・易感染性宿主を予防するためにもケアを充実させたい一方、協力を得るのが最も難しい部位であるのが歯科の特徴です。口腔ケアにスピリチュアルケアは必須であり、歯科医療従事者は「ここを守る」役割を最前線で担っていると考えます。

実際のやりとりの臨床例を交えた分かりやすい発表で、多様な患者との実践を積み重ねているからこそその意味深長な内容でした。「頑固だから…」「我儘だから…」「難しい性格だから…」で諦めてしまう前に、アプローチのあり方をもう一度見直してみようと、心を新たにさせられました。

（副委員長 大森 潤）
（理 事 横見由貴夫）



お知らせ

岡山県糖尿病医療連携体制を担う医療機関 更新/新規登録について

平成30年8月26日(日)に「岡山県歯科医師会生涯研修セミナー（併催：岡山県糖尿病医療連携セミナー）」が開催される予定です。このセミナーは岡山県糖尿病医療連携を担う医療機関「慢性合併症（歯周病）」の更新/新規登録の認定研修会となっています。

既に登録されている医療機関につきましては、平成28年7月2日(土)に開催された「岡山県歯科医師会 糖尿病医療連携セミナー」または、今回の平成30年8月26日(日)に開催予定の同セミナーのいずれかを受講することが平成31年度からの更新条件となっております。

新規登録につきましては、受講後所定の手続きをしていただくと新規登録の医療機関となります。尚、新規登録の手続きについては岡山県HPをご覧ください。

<http://www.pref.okayama.jp/page/300572.html> 糖尿病医療連携を担う医療機関等について

https://www.ouhp-dmcenter.jp/project/member_list/（おかやまDMネット）

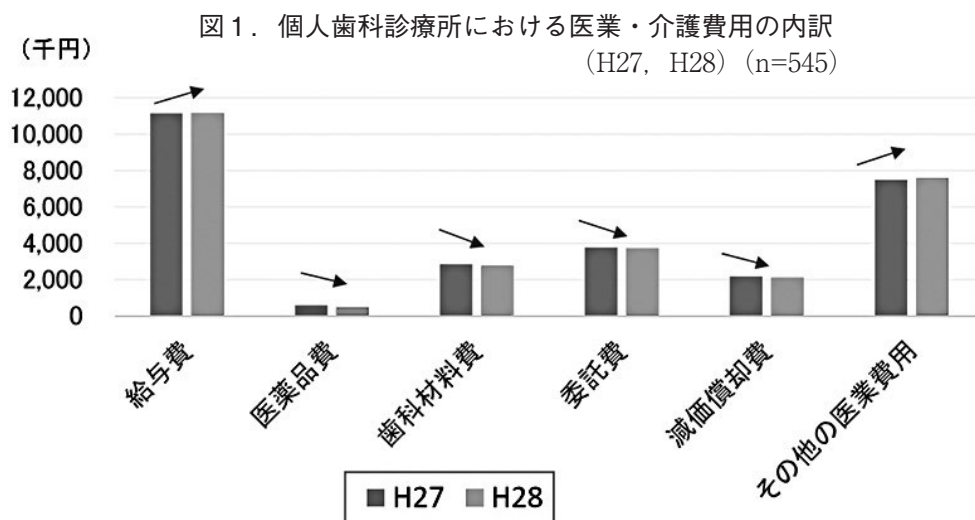
セミナーの詳細につきましては6月号にてご案内致します。

医療管理ニュース Vol.61

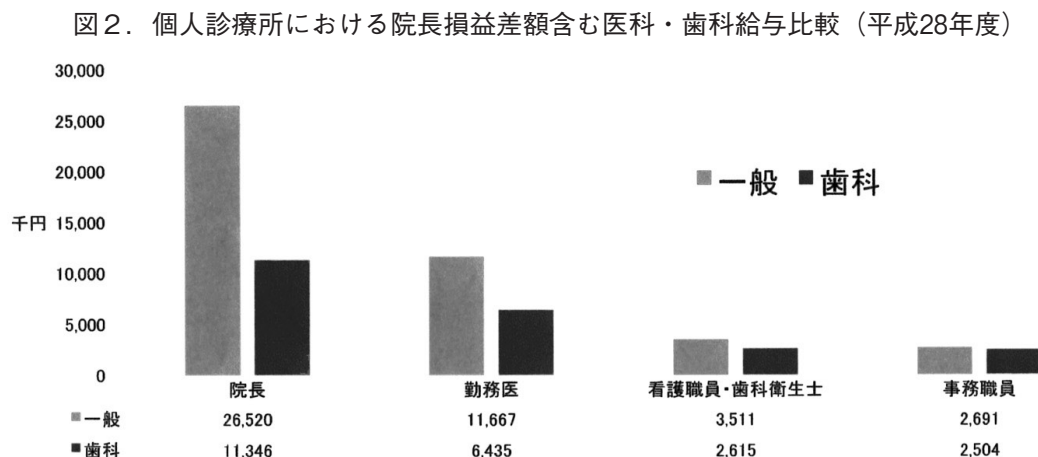
医療経済実態調査結果報告に関する分析 (個人立歯科診療所について)

医療経済実態調査は厚生労働省が2年に1回実施する調査である。今回は平成29年3月末までに終了した事業年度及び平成28年3月末までに終了した事業年度の2期間について実施された。その目的は病院、一般診療所、歯科診療所及び保険薬局における医業経済等の実態を明らかにし、社会保険診療報酬に関する基礎資料を整備することである。今回はその調査結果に基づいた個人立歯科診療所の分析を行った。

歯科医療機関に占める個人立歯科診療所割合は、79.7%（平成28年）であり、従来からこの個人立歯科診療所が地域における歯科医療提供の中心的役割をはたしてきており、現時点においても変わりはない。また、直近2事業年の個人立歯科診療所の医業費用の内訳では、給与費は増加しその他の医薬品費・歯科材料費・委託費・減価償却費は減少していた（図1）。

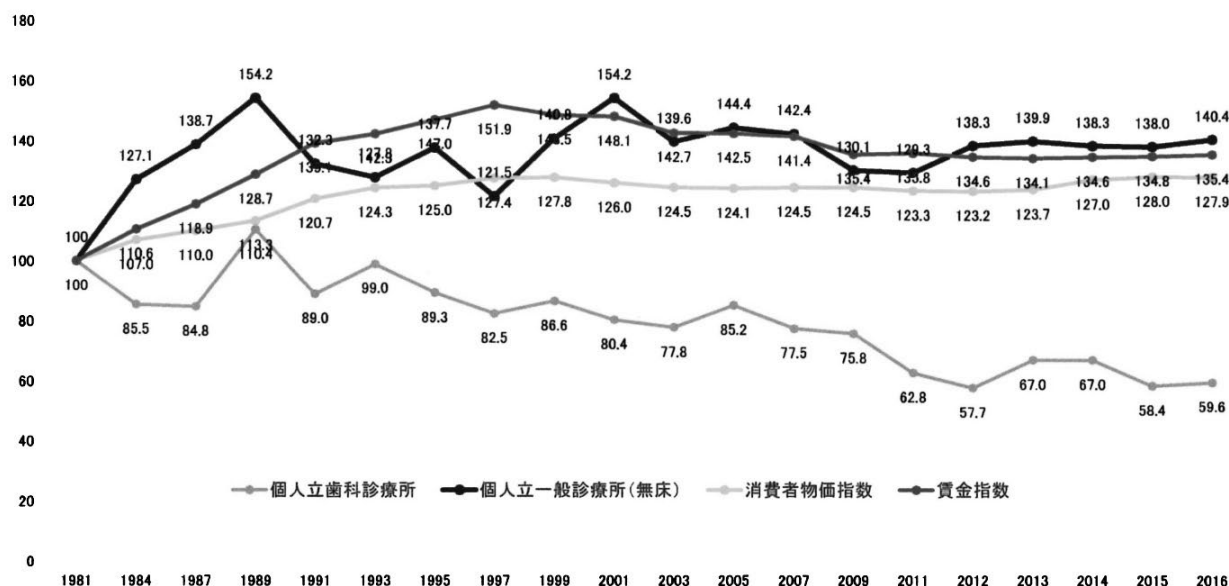


便宜的に損益差益を院長給与とみなし、勤務医、看護職員、歯科衛生士、事務職員の個人診療所の医科・歯科における比較をした。その結果、損益差額では歯科は医科の43%に過ぎず、また同様に勤務医では55%，歯科衛生士は看護職員の74%，事務職員は93%であり（図2），地域歯科医療を担う個人立歯科診療所の経営状況は依然として厳しい状況が続いている。



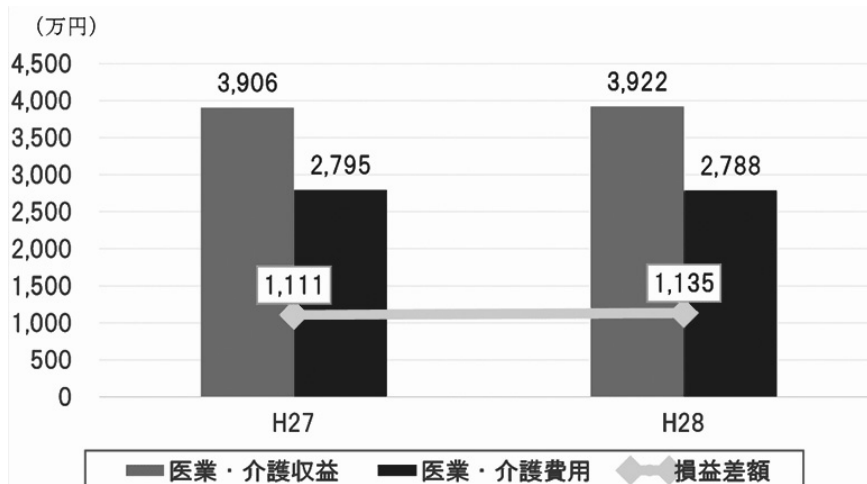
1981年を100としたときの消費者物価指数、賃金指数が示されている（図3）。2016年をみると消費者物価指数は1981年比127.9%、賃金指数は135.4%である。賃金指数に対する損益差額の割合をみると44.0%となり、歯科医師の2016年度の損益差額は1981年度と比べ44%程度の価値しかなくなっていることが判る。一方、消費者物価指数に対する損益差額の割合でみると、歯科医師の2016年度の購買力は1981年度と比べ47%程度に落ち込み歯科診療所の経営の悪化が限界にきていることが判る。

図3. 1981年（昭和56年）を100とした時の歯科診療所の損益差額の推移比較



その個人立歯科診療所における直近2事業年結果（図4）では、医業・介護収益がわずかに0.43%、保険診療収益が0.37%の僅かながら増加し、一方では医業介護費用は0.26%減少したため損益差額は2.15%と金額にして23.9万円ほど増加した。平成28年度診療報酬改定において歯科診療報酬本体は+ 0.61であったが、個人立歯科診療所における平成28年度の保険診療収益は平成27年度と比較して、0.37%増にとどまっている。

図4. 個人立歯科診療所の医業・介護収益・費用および損益差額
(H27, H28) (n=545)



医療技術や医療機器の進歩や安全対策、感染対策のニーズ、地域包括ケアに基づく在宅歯科診療に対するための訪問診療用機器の設備等・診療コストなどの、小規模な歯科医療機関に求められている設備投資や研修の対応等の負担も増えてきている現状があり、少なくとも消費者物価の上昇や社会的賃金の上昇に見合った、医科並みの診療報酬が絶対に必要である。このような状況の中で、個人立歯科診療所における経営状況は既に経営努力や経費削減努力が明確に限界に達してきている。安全安心を前提とした歯科医療体制の根幹を揺るがしかねない状況であり、加えて求められている歯科医療、口腔健康管理の充実を図るために、速やかで大胆な対応が求められている。

〈調査のその他概要〉

- ・ 歯科衛生士に求められている専門知識や技術のレベルは高くなり、地域包括ケアにおける看護職員等他職種と連携をとれる能力も必要とされるなど、より重要性も増している。従ってこれまでの賃金では質の高い人材を確保し、継続的に雇用することは困難となっているのが現状である。実際に社会保険診療において、様々な施設基準に「歯科衛生士の配置」が含まれていて、歯科衛生士の需要増加は社会的要請である。実際のところ、全国歯科衛生士教育協議会作成の「歯科衛生士教育に関する現状調査の結果報告（平成28年7月）」より歯科衛生士の求人倍率が平成20年の11.7倍から平成27年の18.4倍まで大きく増加している。それに応えるためにはさらに歯科衛生士の給与を引き上げることが必要となっており、そのためにも更なる診療報酬アップが求められている。
- ・ 在宅療養支援歯科診療所は歯科診療所の30%を占めていた。ユニット数ではそれぞれ4台と3台となっており、在宅療養支援歯科診療所の方が規模が大きい。医業収益、保険診療収益においては約20%の開きがあった。一方平成27年度と28年度の比較では保険診療収益において歯科診療所の+0.8%に対し在宅療養支援歯科診療所は+2.8%と在宅療養支援歯科診療所の方が大きかった。また、医業・介護費用においても在宅療養支援歯科診療所は歯科診療所と約20%のひらきがあり、平成27年度と28年度の比較では歯科診療所の+0.9%に対し+2.6%と在宅療養支援歯科診療所の方が大きかった。内訳をみると特に減価償却費が歯科診療所の+2.2%に対し+9.8%と在宅療養支援歯科診療所の方が大きかった。従って、在宅療養支援歯科診療所は比較的診療所の価値や能力を高める設備投資や器材の更新により熱心であることが推測される。
- ・ 各収支項目の医科に対する歯科の割合（医科を100%として）を見てみると、収益では医業収入全体で47%、保険診療収入47%、自由診療収入で52%であり、保険収入は半分以下、歯科が従来多いと言われてきた自由診療収入は金額では医科の52%しかないことが判る。また、損益差額は43%に過ぎない。一方、費用については材料費、委託費の割合が非常に高い。

〈調査結果報告の問題点〉

- ・ 法人と個人の違いへの配慮が曖昧である。法人では院長給与は「給与」として支払われるため費用の中に含まれ、損益差額は内部留保である。しかし個人の場合は損益差額が院長の収入になるので、法人と個人の損益差額は比較できない。個人の損益差額は院長報酬のほか、設備投資のための資金等に充当される。これらのことより、個人と法人では、「給与費」「経常利益」等の意味合いが大きく異なるにもかかわらず「医療経済実態調査」では個人と法人を合わせ「全体」というデータを表示していて、これを元にしての報告や分析が行われ報道もされているが、意味合いの異なるものを平均化した報告については検討の余地がある。

（副委員長 野崎真弘）

平成29年度 レクリエーション大会のご報告 (震災復興支援チャリティー企画)

麻雀

2月18日(日)医療安全研修会終了後、12名の先生と盛大に（にぎやかに）麻雀大会を行いました。

優勝は、恵谷先生（エッチャン強えー）、準優勝は山崎先生、3位は藤井先生でした。わずか3時間でしたがよい交流となりました。ご参加の皆様から8,270円の募金を頂きました事もお報告致します。



（小野泰志）

優勝 恵谷 潤三先生（岡山市）
準優勝 山崎 一弘先生（倉敷）
3位 藤井 龍平先生（岡山市）

平成30年度 レクリエーション大会のご案内 (震災復興支援チャリティー大会)

テニス

テニス愛好家の皆様。花粉に負けずテニスを楽しんでおられる事と思います。今年も震災復興支援チャリティー大会として開催させていただきます。初参加の先生大歓迎。一緒に楽しい時間を過ごしましょう！下記の要領で開催します。多数のご参加をお待ちしております。

記

日時：平成30年6月10日(日) 9:30～15:30

場所：ハチヤテニスコート（砂入り人工芝）

岡山市北区富原1297 / TEL 086-252-1694

参加費：3,000円 / 会員および家族

懇親会：当日18:00(予定)～ / 場所未定

申込先：県歯事務局 / FAXシートにてお申し込み下さい 申込締切 5月30日(水)

その他：・参加者の方には後日、懇親会の場所等詳しい案内を送ります。

・ご不明な点はテニス担当者まで連絡ください。

テニス担当 武内典之 TEL/FAX 0869-93-0118 大村満晴 TEL/FAX 086-223-1519

会館ギャラリー

「児島歯科医師会」写真展のご案内

平成30年4月17日(火)より、児島歯科医師会の有志による写真・俳句を展示しております。

春の景色から季節の風物詩「雛人形」「燕」等、風情を感じる作品の数々！今回は俳句との組み合わせにて展示。視覚と感性、想像を掻き立てる写真・俳句のコラボレーションをお楽しみください。会館にお立ち寄りの際は、是非ともご覧ください。

(理事 北山 仁)



岡山県警察歯科医会

「災害時身元確認研修セミナー」参加報告

- *日 時：平成30年3月18日(日) 10:00
- *場 所：広島大学歯学部 大講義室
- *主 催：広島大学大学院医歯薬保健学研究科附属死因究明教育研究センター
- *対 象：警察歯科医会歯科医師、医師、その他死因究明に関わるもの(20名)

中国・四国地方における死因究明教育・研究の拠点化を目指して、昨年6月に広島大学に死因究明教育研究センターが設置されました。このセンターは死因究明に必要な専門家を育成し、必要な研究を推進することを目標にしています。当日は、センター運営委員の香西克之歯学部教授の開会に続き、副センター長の長尾正崇法医学研究室教授の挨拶により始まりました。

【講 演】**「東日本大震災の経験から 一専門家同士の連携、他地域からの応援との連携一」**

岩手医科大学法科学講座法歯学・災害口腔医学分野 熊谷 章子 准教授

先生は、東日本大震災での身元確認活動での経験から、反省と後悔として、

1. 死体損壊を恐れて、十分な歯科所見の採取を行わなかった…
2. 未経験歯科医師が初動せざるを得なかった…
3. 遺体安置所で活動する者同士の連携が取れていなかった…

特に、トレーニングを積んでいないものに災害時の初動を頼んではいけないことを強調されていました。

【実 習】**「インターポールの死後記録を利用したの机上訓練」**

千葉大学大学院医学研究院法医学教室 斉藤 久子 准教授

インターポール（国際刑事警察機構）では、医師、歯科医師、警察官、カメラマンの4名が1チームを構成し、多職種連携による災害犠牲者の身元確認に当たっています。当日は、インターポールが採用している死後記録フォームを使用し、南海トラフ地震の発生により外国人の死者が出たという想定のもとに行われました。日本の検視記録と異なり、このファイルには死体が発見された時の着衣や損傷の状況なども詳しく記録されており、身元確認につながる情報を共有することができます。歯科所見の記録にはFDI方式を採用しており、修復物を色分けするなど日本と多少違いはありましたが、大きな差異はなかったように思いました。

災害を想定した机上訓練を行うことで、様々な角度から物事を見ることが可能になることを知った一日でした。

（岡山県警察歯科医会専務理事 横見由貴夫）



倉敷歯科医師会

歯の衛生週間特別行事 第42回 歯の健康フェアのご案内

主 催：倉敷歯科医師会・岡山県歯科医師会

共 催：倉敷市・倉敷市教育委員会・岡山県・岡山県歯科衛生士会・岡山県歯科技工士会

日 時：平成30年6月3日 9時30分～15時

場 所：くらしき健康福祉プラザ（入場すべて無料，無料駐車場あり）

問合せ先：倉敷歯科医師会 TEL 086-422-2122

講演会 5F 9時30分～11時30分

演 題 「～口は履歴書～ 口の中はふしぎがいっぱい」

講 師 岡崎 好秀 先生（国立モンゴル医学・科学大学歯学部 客員教授）



専門は小児歯科の歯科医師の先生ですが，障がいを持つお子さんを中心として診療されており，活動は世界に広がっています。

治療終了時には，子どもを笑顔で帰すこと。すなわち「子どもの心に貯金をする」という理念の基に診療を行い，“口は食物が入る最初の場所であるから，食物が代われば最初が変わるのは口” だという視点から口腔疾患を捉えて，さらには頭の毛の先から足の裏，さらには恐竜から宇宙にまで守備範囲を広げて，口との関わり合いについて研究をされている先生です。

その他のイベント

5F 書道パフォーマンス（岡山県立倉敷商業高等学校 書道部）

*講演会に先立ち開催致します

4F 歯医者さん体験等，健康レクリエーションコーナーがいっぱい！

口腔がん検診（岡山大学病院）

指型コーナー（岡山県歯科技工士会）等

3F お口を使ってチャレンジコーナー（岡山県歯科衛生士会）

健康くらしき21コーナー

2F 「とらまる人形劇団」による人形劇

（「だいだらぼっち」「まるくてあまくてうまいもの」）



（書道パフォーマンス）



（だいだらぼっち より）

「ドローンデビュー」

岡山市歯科医師会 赤松 由崇

もともと写真を撮るのが好きで、以前は一眼レフカメラを旅行には必ず持って行き、数年前からは重たさが負担になってきたため、ミラーレス一眼レフカメラに替えました。最近では360度撮影できるカメラなどいろいろなものが出ています。

平昌オリンピックなど、色々なところで話題にでているドローンにも興味があり、とうとう購入しました。ドローンでの空撮を世界各国で行って、YouTubeにアップしている方も話題になっていましたが、私もやってみたいと前から思っており、この度購入に踏み切りました。どんなドローンを買ったら良いのか全くわからなかったので、ひとまず家電量販店に見にいきましたが、数千円の小さいものから20万円近くする大きめのものまで様々です。よくわからないので、インターネットでいろいろ調べると、航空法による規制があり、200g以上のドローンは許可を申請して飛ばさないといけなそうなので、200g未満の重量のドローンを探しました。またカメラが付いているもの、そのカメラの映像を見ながら飛ばすことができるものを探して購入しました。車のラジコンと同じようなコントローラーにスマホを取り付けてドローンのカメラで撮影する映像を見ることができます。いきなり外で飛ばすのには不安がありましたので、まず部屋の中で飛ばしてみました。少し浮上させ、前後左右に動かしますが、車のようにすぐに動いてくれません。何度も壁にぶつけては落下を繰り返しました。ようやくゆっくりと浮上、前進後進、旋回などできるようになったところで、公園デビューしました。人があまりいない広いところで試してみましたが、少し風がふいているとかなり流されてあっというまに遠くへ行ってしまう。緊急停止ボタンであわてて着陸させることを何度も繰り返し、到底写真撮影どころではありません。日を改めて誰も人がいない早朝に再び公園で飛ばしてみました。幸い無風なこともあり、ゆっくりですが、かなり高度も高くしていろいろな動きを試すことができるようになりました。やっと写真撮影です。ドローンの位置を制御しながら、写真撮影のボタンを押すのも恐る恐るです。なんとか写真撮影できるようになりました。もっとドローンの操縦技術をあげて、構図を考えたり、撮りたいシーンを撮れるような状態に早くなりたいものです。



次回は 蔭山公之 先生（岡山市歯科医師会）をご紹介します。

第58回 卒業証書授与式



陽射しに春の到来を感じられる3月10日(土)、岡山県歯科医師会館5階大ホールに於いて第58回卒業証書授与式が挙行されました。

58期生58名の卒業生が、ご来賓、保護者の方々、学院教職員、そして在校生の拍手の中を入場し、国歌斉唱の後、藤井龍平 学院長より、一人ひとりに卒業証書が授与されました。また、学院長賞、会長賞を始めとする表彰状が授与されましたが、特に皆勤賞、精勤賞受賞者が29名にのぼることは、多くの学生が3年間学業に精励し、日々努力を重ねる学院の良き伝統を継承してくれている証左である大変嬉しく思っています。

その後、藤井学院長より「75教科、900時間の臨地・臨床実習をクリアしてきたことは人生の中でも大きな成果である。明日からは、惑わず、銜わず、諂わず、自信を持って社会に貢献してもらいたい」また、「永六輔は『生きていることは他人に借りを作ること、生きていくことは借りを返すことである』と言っているが、皆さんはその『借り』を返す時である。厳しい倫理観を持ち、生涯に渡り日々研鑽を積み、いつでも、どこでも、誰とでもコミュニケーションを図れるよう努力することが必要である。歯科衛生士ライセンスを持つ以上、それを大いに活かして人々に喜んでもらえるよう努力し、それを自分の喜びとすることが大きな社会貢献となる」との告辞がなされました。

酒井昭則 岡山県歯科医師会会長からは「先般開催された平昌オリンピック・パラリンピックは大きな感動と勇気を国民に与えたが、中でも最も胸に響いたのは女子カーリングであった。『明眸皓齒』という言葉は、外見だけでなく、内面から滲み出てくる理知的な美しさをも表していると私なりの理解をしているが、5人の選手達が4年間ただひたすらに取り組む中で出来上がった友情、ひとつのものを成

し遂げた達成感、満面の笑みから溢れる涙、佇まい、コメント、これらが重なり合い彼女達の美しい精神性、心模様を感じ取って私達は感動したのであらうと思っている。今日の58名の諸君も同じである。3年間培ってきた友情、今日の日を迎えた達成感を大切に、歯科衛生士として社会から必要だと求められる人生を一步ずつ前向きに歩んでもらいたい」との式辞をいただきました。

また、多数のご来賓の方々のご臨席を賜り、岡山大学歯学部長 浅海淳一様、岡山県歯科衛生士会会長 杉山珠美様より温かいご祝辞をいただきました。

卒業生58名は、3年間の学院生活の思い出を胸に、それぞれの道に向かって学舎を巣立っていきました。

これまで諸先生方より学院および卒業生に賜りましたご厚情ご尽瘁に対し、心より感謝いたします。ありがとうございました。

尚、卒業生の就職地の内訳は、岡山市28名、倉敷市15名、他県内9名、県外6名となっています。

(教務担当講師 山口 威)

第61回 入 学 式



春爛漫、初夏の陽気を思わせる4月4日(水)、第61回入学式が岡山国際交流センターにて挙行されました。

50名の初々しい新入生を迎え、藤井龍平 学院長より「我が学院の教育理念は、知性の啓発、道徳的態度の育成、社会性の啓発であり、3年後の国家試験を突破するために、当たり前のことを、ほんやり

しないで、ちゃんとやるということを積み重ねる努力が必要である。そして、日常の臨床において自分で問題点を見つける能力と、自分で解決する能力を養い、自分で探求し実践できることが医療人としてのアイデンティティである。現代の歯科医療、歯科治療は多職種連携を含めたチーム医療であり、しっかりと連携を図るためのコミュニケーション力を身に着けることが重要である」また「永六輔氏の『行くところがあって、そこに行く仲間がいて、一緒に何かできるとは素晴らしい』という言葉があるが、是非学院をそういう場として仲間作りをしてもらいたい」との訓辞がなされました。

また、酒井昭則 岡山県歯科医師会会長より「期待と不安の入り混じった複雑な思いで入学式に臨んだことと思う。不安を一つひとつ丁寧に乗り越えていくことが、人を少しずつ成長させ強くしていく。安心と不安の繰り返しは人生そのものであり、この繰り返しは諸君の人生をより豊かなものにしてくれる。不安を不安として認識することが全ての出発点であると頭の片隅に置いて3年間頑張ってもらいたい。3年間、より多くの安心と不安を体験し、積み重ね、あらゆる面でひと回りもふた回りも成長していくことを心から念じている」とのご式辞をいただきました。

加えて、多数のご来賓の方々のご臨席を賜り、浅海淳一 岡山大学歯学部長、平賀悦子 同窓会会長よりご祝辞をいただきました。

新入生50名は、学院長を始め、教職員、先輩達に温かく見守られながら、期待に胸を膨らませ学院生活をスタートしました。

(教務担当講師 山口 威)

Information

特別陳列 — 新着資料展 —

富山哲夫チョウ類コレクション

開催期間 2018年4月14日(土)～6月17日(日)

月曜休館、祝日の場合は翌日

開催場所 倉敷市立自然史博物館

倉敷市中央2-6-1 TEL 086-425-6037

蝶をこよなく愛された富山先生が亡くなられて、早いもので4年近くなります。

この度、先生の集大成となる蝶コレクションが公開展示されておりますので、より多くの先生方にご覧いただけたら幸いです。

岡山県日本歯科大学校友会 会長 横見 由貴夫

お詫びと訂正

◆岡山県歯科医師会報4月号において、平成30年4月から、子ども医療費公費負担制度の改正を予定している市町村について掲載いたしましたが、一部に訂正がありました。お詫びして訂正いたします。

〈訂正前〉

市町村名	現 行	改 正 後
総社市	【助成対象年齢】 〔入院〕 中学3年まで 〔通院〕 <u>小学6年まで</u> ※中学生は償還給付	【助成対象年齢】 〔入院〕 中学3年まで 〔通院〕 <u>中学3年まで</u> ※ <u>中学生の通院は1割負担</u> <u>中学生については、当分の間、償還給付</u>

〈訂正後〉

市町村名	現 行	改 正 後
総社市	【助成対象年齢】 〔入院〕 中学3年まで 〔通院〕 <u>小学6年まで</u> ※中学生は償還給付	【助成対象年齢】 〔入院〕 中学3年まで 〔通院〕 <u>中学3年まで</u> ※ <u>中学生の通院は1割負担</u> <u>中学生については、平成30年4月～平成30年6月診療分は、償還給付</u>

【問い合わせ先】

岡山県保健福祉部健康推進課母子・歯科保健班
 TEL 086-226-7329

平成30年4月からの小児医療費公費負担制度の市町村状況一覧

(H30.4.1現在)

市町村名	助成対象年齢					備 考
	就学前まで	小学3年まで	小学6年まで	中学3年まで	高校3年 (18歳)まで	
岡 山 市						※小学生の通院は、自己負担1割 (限度額44,400円/月)
倉 敷 市						
津 山 市						
玉 野 市						
笠 岡 市						※中学卒業後の入院は償還給付
井 原 市						
総 社 市						※中学生の通院は、自己負担1割 ※中学生は、償還制度あり
高 梁 市						
新 見 市						
備 前 市						
瀬 戸 内 市						
赤 磐 市						※高校生等は自己負担1割
真 庭 市						入院とも全額公費負担 (入院とも通常の受給資格者証で受診) 入院のみ全額公費負担 通院は一部負担あり (入院とも通常の受給資格者証で受診) 入院のみ全額公費負担 通院は助成対象外 (入院のみ「入院用」受給資格者証で受診)
美 作 市						
浅 口 市						
和 気 町						
早 島 町						
里 庄 町						
矢 掛 町						
新 庄 村						
鏡 野 町						
勝 央 町						
奈 義 町						
西 粟 倉 村						
久 米 南 町						
美 咲 町						
吉 備 中央 町						

※上記は、小児医療費受給資格者証(85)を発行している対象者をまとめたものであり、上記の対象外年齢であっても、保護者が市町村窓口で申請を行うことにより、償還給付される場合があります。(備考欄参照)

市町村状況一覧は、岡山県ホームページにて、随時更新していきます。

http://www.pref.okayama.jp/soshiki/detail.html?lif_id=53881

日本歯科医師会

平成30年度 歯科医師臨床研修指導歯科医講習会実施要領

1. 目的 平成18年4月に歯科医師臨床研修を必修化することを含む歯科医師法等の改正法が施行された。この新たな歯科医師臨床研修制度の体制整備の中には、指導歯科医の質を担保するため、指導歯科医の資格要件として、カリキュラム立案能力ならびに臨床研修指導技法を習得することを目的とした講習会を受講することが必須であると位置付けている。指導歯科医は、臨床研修の質を高めるため、望ましい研修プログラムを立案し推進する能力および基礎的な臨床能力を備えた研修歯科医師を養成する指導力を身につけることが求められている。
そこで、この指導歯科医になろうとする者が参加する指導歯科医講習会の質を確保するため、厚生労働省が定めた「歯科医師の臨床研修に係る指導歯科医講習会の開催指針」に基づき、標記講習会を実施するものである。
2. 主催 公益社団法人 日本歯科医師会
3. 後援 一般財団法人 歯科医療振興財団
4. 期 日 第1回：平成30年10月13日(土)、14日(日)
第2回：平成31年2月16日(土)、17日(日)
5. 場 所 日本歯科医師会会議室（東京都千代田区九段北 4-1-20）
6. 講習内容 (別紙参照)
7. 対 象 ①7年以上の臨床経験を有する歯科医師
②5年以上の臨床経験を有する歯科医師であり、日本歯科医学会専門分科会の認定医・専門医の資格を有する歯科医師。
8. 定 員 40名（乱数による選抜）
9. 受講料 日本歯科医師会会員：30,000円（食費、テキスト代、修了証代、報告書代等）
▶**受講料は、本会から受講申込み受理の連絡があった後に、日本歯科医師会の指定口座に振り込むものとし、受講手続き完了後は受講を辞退されても受講料は返金しない。振込手数料は申込者負担とする。**
▶**受講料には、食事代（1日目の昼夕食、2日目の昼食）が含まれている。ただし、宿泊代は含まれていない。**
10. 申込方法 日本歯科医師会会員である受講希望者は、①所定の用紙を本会HPメンバーズルームよりダウンロードし記入の上、ファックス（FAX 03-3262-9885）にて申込む、あるいは②本会HPメンバーズルームより、学術・生涯研修／研修・講習会／歯科医師臨床研修関係の「平成30年度歯科医師臨床研修指導歯科医講習会実施要領及び申込み」よりメールにて申込むこと。
※第1回、第2回どちらも申し込む場合には、第1希望、第2希望を明記してください。
11. 受講者決定方法 ①申込受付順に、エクセルを使用して一覧表を作成。
②受付終了後、エクセルの関数を使用し、各申込者に付けさせていただく乱数（出現する値に規則性がなく予測不可能な数字であり、エクセル上で無作為に発生する数字）を自動作成させ、乱数が小さいものから順位をつけ、上位から受講内定者とする。
③受講内定者については、個人情報保護の観点から公表はしない。内定者、落選者個人へ直接当落の連絡をする。
※受講が確定した者は後日受講票を送付するので、講習会当日に必ず持参すること。
▶ホームページ <http://www.jda.or.jp/member/>
▶お問合せ先：〒102-0073 千代田区九段北4-1-20 TEL 03-3262-9213(学術課)
12. 受付期間 平成30年4月23日(月)～6月29日(金)までとする。
13. 修了証 2日間の講習会受講後に、修了証を交付する。
14. その他 近隣宿泊先のご案内
アルカディア市ヶ谷（私学会館）、ホテルグランドヒル市ヶ谷、ホテルメトロポリタン エドモント、ホテルグランドパレス等
※アルカディア市ヶ谷（私学会館）は、講習会初日の必修科目である「総合情報交流会」会場となります。



訃

報



故 伊丹 義明 先生

享年72才（平成30年3月28日 ご逝去）

岡山市中区浜1丁目13-7

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

3月末日現在 正会員数1,017名

◎名称の変更

医療法人緑風会ハロー歯科 特別会員 都窪 P65

[新] 医療法人緑風会 三宅ハロー歯科

◎番号の訂正

真神 陽 正会員 倉敷 P33

[新] (診) FAX (086) 440-1718

◎連絡先の変更

岸本 勝 正会員 和気 P47

[新] 〒709-0632

岡山市東区南古都134-296

TEL (086) 297-3426

杉山 照子 正会員 津山 P27

[新] 〒734-0015

広島市南区宇品御幸1丁目9-26-1201

TEL (082) 251-7937

◎退 会

川上 俊彦 正会員 岡山市 P11

和気 和也 正会員 岡山市 P23

櫻井 哲雅 正会員 津山 P27

林 幸則 正会員 都窪 P40

◎死 亡

伊丹 義明 正会員 岡山市 P 8

(P = 会員名簿のページ)

5月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割合費 (社保, 国保 2 月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除)

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 收入割，均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成29年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 平成30年度前期分会費 正会員 第1種 19,000円

正会員 第2種 9,500円

(2) 福祉共済保険料 (6月分)

(3) 年金保険料 (6 月分)

3月 会の動き

1 日	理事会 編集委員会（集稿） 岡山地域医療構想・包括ケアシステム研究会		平成29年度第2回岡山産業保健総合支援センター運営協議会
2 日	公衆衛生部委員長会 本会学院 一般入試B日程可否発表	10日	家族の絆（企業健診）岡山県警察本部 都道府県歯科医師会社会保険担当理事連絡協議会
3 日	社保 審査・検討小委員会 社保検討委員会 社会保険部会		本会学院 第58回卒業式 及び謝恩会
4 日	岡山女性歯科医の会「東洋医学（漢方）」研修会 広島大学歯学部同窓会岡山県支部社保講習会 岡山県体育協会スポーツフェスティバル 本会学院 第27回歯科衛生士国家試験（広島）	11日	在宅療養者に対する歯科医療推進事業講演会 岡山歯科技工専門学校卒業証書授与式
5 日	「家族の絆」小委員会	12日	支払基金幹事会 後期高齢者歯科健診打合せ
6 日	国保組合 平成29年度第5回理事会	13日	岡山県医療審議会 平成29年度第3回スポーツ医・科学委員会
7 日	歯科往診サポートセンター評価会議 学術部正・副委員長会	14日	社会保険部小委員会 医療管理部正副委員長会
8 日	理事会 編集委員会（初校）	15日	平成29年度第2回在宅・歯科訪問診療教育シンポジウム 編集委員会（二校） 日本歯科医師会第187回臨時代議員会 (～16日)
		16日	本会学院 教務会議

18日	災害時身元確認研修セミナー 国保組合 平成29年度第6回常務会 国保組合 第82回通常組合会	第179回臨時代議員会 地区・本会連絡協議会 診療報酬改定 地区講習会 (津山・勝英・真庭)
19日	学術部正・副委員長会	
20日	第54回献血運動推進全国大会実行委員会第 2回幹事会 日学歯 第3回議事運営特別委員会 岡山市歯科医師会臨時代議員会	26日 診療報酬改定 地区講習会 (倉敷, 児島, 玉島)
21日	社会保険部小委員会 岡山プライマリ・ケア学会	27日 診療報酬改定 地区講習会 (御津, 都窪, 岡山市①)
22日	理事会 常務理事会 編集委員会(終校) 県健康推進課と面会 カバヤ食品と面会	本会学院 移動教務会議 28日 平成29年度歯科医療安全管理体制推進特別 事業評価会議 日本学校歯科医会第94回臨時総会 診療報酬改定 地区講習会 (高梁・新見, 和気, 玉野市, 瀬戸内市, 岡山市②, 吉備, 浅口)
23日	岡山大学歯学部第33期生謝恩会 中国地方社会保険医療協議会岡山部会 本会学院 職員会議	本会学院 新入生オリエンテーション
24日	社会保険部小委員会 平成29年度第2回岡山県医師会地域包括ケア 部会会議	29日 理事会 福祉共済会第10回定時総会 診療報酬改定 地区講習会 (赤磐, 井原, 笠岡・小田)
25日	第179回臨時代議員会打合せ	

5月・6月 本会の予定

5月1日	編集委員会(集稿)	18日	本会学院 第1回学院運営協議会
7日	本会学院 臨時教務会議	19日	医療管理部移動小委員会 第18回日本スポーツ・健康づくり歯学 協議会幹事会 本会学院 衛生教育実習リハーサル
8日	学術部正・副委員長会	20日	平成30年度歯科助手資格認定講習会(3) 文化レクリエーション「備前焼」
10日	理事会 編集委員会(初校)	22日	岡山県要保護児童対策地域協議会
11日	本会学院 第1回学院監査・監事会	23日	共済事業部会監事会・委員会 国保組合 平成30年度第1回常務会
12日	社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会	24日	理事会 編集委員会(終校)
13日	平成30年度歯科助手資格認定講習会(2)	25日	第126回都道府県会長会議
14日	支払基金幹事会	26日	監事会 予算・決算特別委員会
16日	医療管理部正・副委員長会		
17日	理事会 編集委員会(二校) 岡山県学校保健会第1回理事会・評議 員会		

27日 和気歯科医師会定時総会・社保講習会，
懇親会
29日 平成30年度岡山県エイズ医療等推進協
議会
31日 理事会
平成30年度第1回岡山県医療対策協議
会新たな財政支援制度検討部会

6月 1日 編集委員会（集稿）
3日 平成30年度歯科助手資格認定講習会(4)
7日 理事会
編集委員会（初校）
9日 中国地域歯科医療管理学会 第1回役
員会
松本歯科大学校友会岡山県支部学術講
演会・社保講習会

10日 平成30年度歯科助手資格認定講習会
（閉講式）
文化レクリエーション「テニス」
14日 理事会
編集委員会（二校）
15日 井原歯科医師会総会，懇親会
16日 平成30年度歯科助手資格認定講習会
反省会
19日 日学歯 平成30年度第1回議事運営特
別委員会
20日 医療管理部正副委員長会
21日 理事会
編集委員会（終校）
28日 理事会
29日 岡山県健康づくり財団定時評議員会
30日 兵庫県警察歯科医会総会及び研修会

5月・6月 地区歯科医師会の予定

5月 1日 岡山市 三役会
8日 新見 理事会
10日 岡山市 合同検診
津山 定例会
玉島 理事会
11日 岡山市 理事会
児島 理事会
16日 御津 社保講習会
玉野市 理事会
瀬戸内市 社保講習会，例会
17日 岡山市 合同検診
18日 玉島 社保講習会
都窪 社保講習会
23日 真庭 第2回理事会（真庭リバーサ
イドホテル）
24日 岡山市 合同検診
25日 岡山市 理事会
都窪 理事会
笠岡・小田 社保講習会
27日 和気 社保講習会，総会，懇親会
28日 児島 社保講習会

29日 津山 理事会
30日 吉備 定時理事会
6月 1日 児島 理事会
7日 津山 定例会，定時総会
8日 岡山市 三役会
12日 新見 理事会
13日 玉野市 理事会
瀬戸内市 例会
吉備 定時総会，社保講習会
真庭 第2回例会・総会（真庭リバ
ーサイドホテル）
15日 岡山市 理事会
都窪 総会
16日 玉野市 定時総会
18日 児島 総会
20日 岡山市 第14回定時代議員会
高梁 総会
21日 勝英 総会，社保講習会
27日 津山 理事会
29日 岡山市 理事会

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○ 開館予定 × 閉館予定

5 月	3日(木)～5日(土)	6日(日)	13日(日)	20日(日)	27日(日)
	×	×	○	○	×
	ゴールデンウィーク		10:00～15:00	10:00～15:00	
6 月	3日(日)	10日(日)	17日(日)	24日(日)	
	○	○	×	○	
	10:00～15:00	10:00～15:00		9:30～12:30	

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部医療推進課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

平成30年度 第2回

事前相談に係る相談用申請書	提出期限	6月22日(金)
本申請に係る申請書	提出期限	8月24日(金)

こちら編集室

沼本 「はじめまして」

庸子 はじめまして。今期より県歯の編集委員になりました、沼本庸子です。

大変失礼ながら、以前は毎月届く岡歯会報は興味がある記事だけ読んでいました。しかし編集委員になり隅々まで読むようになると、表紙の写真作品から裏表紙のもも丸（毎月変わる）のイラストまで、毎回毎回沢山の人の手が入ってやっと1冊が完成されるんだなあと、しみじみ感じています。微力ではありますが、より良い会誌になるよう協力させていただければと思っています。よろしくお願いいたします。

首都圏唯一の
「全寮制・中高一貫校」

医療後継者育成は

全寮制の秀明

(月曜登校・金曜帰宅)

秀明の卒業生は、優れた人物が
高く評価され、医療の各界で
活躍しています。

地区別教育相談会

開催日	開催時間	会 場	
6月2日(土)	10:00	大 阪	大阪ガーデンパレス
	15:00	名古屋	名古屋ガーデンパレス
6月9日(土)	10:00	仙 台	仙台ガーデンパレス
	15:00	宇都宮	チサンホテル宇都宮
6月17日(日)	10:00	新 潟	ホテルメッツ新潟
	15:00	高 崎	ホテルメトロポリタン高崎
6月23日(土)	10:00	東 京	東京ガーデンパレス
	15:00	横 浜	横浜プラザホテル

学 校 見 学 会

第1回 **7月8日(日)** 12:00~
9月23日(日)・11月11日(日)

体 験 寮 泊 会

7月21日(土)
~7月22日(日)

参加申込・資料ご希望の方は電話・FAX・ホームページで

創立以来の輝かしい医・歯学部合格実績

医学部				歯学部			
大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
東京大学	3	慶應義塾大学	3	北海道大学	2	奥羽大学	105
北海道大学	3	自治医科大学	2	東北大学	1	明海大学	169
東北大学	5	産業医科大学	2	九州大学	2	東京歯科大学	86
名古屋大学	3	東京慈恵会医科大学	21	東京医科歯科大学	6	昭和大学	65
大阪大学	1	順天堂大学	57	新潟大学	3	日本大学(歯・松戸歯)	160
九州大学	1	日本医科大学	38	岡山大学	1	日本歯科大学(生命歯・新潟生命歯)	212
東京医科歯科大学	1	昭和大学	65	広島大学	2	神奈川歯科大学	93
千葉大学	7	日本大学	79	徳島大学	1	鶴見大学	99
筑波大学	2	東京医科大学	57	九州歯科大学	4	松本歯科大学	84
群馬大学	7	東邦大学	87	長崎大学	2	朝日大学	36
新潟大学	7	東京女子医科大学	16	鹿児島大学	2	愛知学院大学	20
防衛医科大学校	10	北里大学	85	北海道医療大学	46	大阪歯科大学	20
上記以外、国公立19大学78名、私立18大学950名				岩手医科大学	42	福岡歯科大学	2

※数字は1982年~2018年度の延べ人数※順不同

高校生(通学制・寮制)も募集しています。

秀明

学校法人 秀明学園

秀明中学校

併設：秀明高等学校

〒350-1175 埼玉県川越市笠幡4792

☎ 049-232-3311

FAX 049-232-6614



Thinking ahead. Focused on life.



Spaceline EX

Human Centered Design - 人が中心

変わることなく進化する、それが Spaceline のコンセプトです。
人が中心 という不変のテーマはそのままに、ユニバーサルデザインを根幹とし、
より一層の機能性、操作性、快適性を追求した新たな Spaceline が誕生しました。

Debut

発売

株式会社 モリタ

大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18
〒564-8650 T 06. 6380 2525

東京本社 東京都台東区上野2-11-15
〒110-8513 T 03. 3834 6161

お問合せ お客様相談センター 歯科医療従事者様専用
T 0800. 222 8020 (フリーコール)

製造販売・製造

株式会社 モリタ製作所

本社工場 京都府京都市伏見区東浜南町680
〒612-8533 T 075. 611 2141

久御山工場 京都府久世郡久御山町市田新珠城190
〒613-0022 T 0774. 43 7594

鳥取工場 鳥取県倉吉市谷608
〒682-0954 T 0858. 24 0005

販売名: スペースライン

標準価格: 4,510,000円～(消費税別途) 2017年11月21日現在

一般的名称: 歯科用ユニット

機器の分類: 管理医療機器(クラスII)

特定保守管理医療機器

医療機器認証番号: 228ACBZX00018000

www.dental-plaza.com

平成30年5月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

5月号

通巻第八五六号

定価一〇〇円

編集人 黒瀬 哲也

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五
一般社団法人 岡山県歯科医師会 (購読料は年会
費に含まれる)

